

市長の戦略政策の取り組み一覧

戦略政策1

多彩な魅力・多様な暮らしを選べるまちの実現

基本方針

拠点のにぎわいと地域の住みよさを高め、より多くの魅力あるまちで、自らが望む生活スタイルを選ぶことのできるまちを実現します。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
EV、PHVの普及 促進	公用車管理事業 【次世代自動車導入 事業】	V	7	②	令和6年2月に電気自動車2台を公用車として導入し、脱炭素社会の実現に向けたゼロカーボンシティを推進した。
ごみ出し困難世帯の戸 別収集	ふれあい収集事業	I	2	②	月2回の資源ごみ収集日に、高齢者などのごみ出し困難世帯を対象に資源ごみの戸別収集（収集日数240日）を実施した。
リサイクルステーション の機能強化・増設	リサイクルステーション運 営事業 【リサイクルステーション 整備事業】	I	2	②	布袋駅北側鉄道高架下に常設の南部リサイクルステーションを設置し、資源ごみ排出の更なる利便性向上を図った。
新ごみ処理施設建設 の行政コストを最小限 に	尾張北部環境組合関係事 業 【新ごみ処理施設建 設事業】	I	2	②	尾張北部環境組合と事務連絡調整、各会議等を行い、2市2町で連携して新ごみ処理施設建設事業を円滑に進められるよう負担金を交付した。
布袋駅東側の開発促 進による地域経済の活 性化	布袋駅東複合公共施 設整備（用地取得） 事業	I	3	①	布袋駅東複合公共施設の整備に必要となる用地を確保した。
	布袋駅東複合公共施 設整備（事業者選 定）事業	V	2	①	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。
	交通結節点整備事業 （布袋駅東地区）	I	3	①	布袋駅東駅前広場に雨水貯留施設を整備するとともに、市道東部第280号線の整備に必要な用地の確保を進めた。
	布袋駅付近鉄道高架 化整備事業	I	3	①	布袋駅付近を鉄道高架化し、駅前広場など周辺を整備した。
	布袋駅付近鉄道高架 化整備事業 【布袋駅エスカレータ ー設置事業】	I	3	①	布袋駅構内中層階から犬山方面のホームへ上がる箇所にエスカレーターを設置した。
	布袋駅東複合公共施 設整備等事業 【布袋駅東複合公共 施設整備事業】	V	2	①	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
	布袋駅東複合公共施 設整備等事業 【布袋駅東複合公共 施設整備管理支援事 業】	V	2	①	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
コンパクト・プラス・ネットワークによるまちづくり	都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定事業	I	3	③	江南市の今後のまちづくりの方針と、コンパクトシティを推進するための施策を示す都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を整備し活用した。
	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備事業】	V	2	④	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備管理支援事業】	V	2	④	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。
江南駅前の開発を検討	都市計画道路整備事業（江南通線）	I	3	③	古知野町本郷交差点付近の延長約100m区間について整備に必要となる用地を確保し、整備を完了した。
空家等対策の推進	空家等対策推進事業	I	6	①	江南市空家等対策計画に基づき、空き家の発生の予防・抑制、適切な管理などに関する取組みを行った。
市内浸水地域の早期対策	雨水流出抑制事業	I	7	①	市民が担う治水対策となる雨水貯留浸透施設や浸水防止施設の設置費に対し、最大10分の9の補助金を交付し、活用及び普及案内に努めている。
	【下水】 下水道事業計画（雨水）策定等事業 【下水道事業計画（雨水）改定事業】	I	7	①	新川流域水害対策計画の変更や市内を流れる河川整備計画の事業進捗等を踏まえ、雨水施設計画、雨水管理計画の見直しを行った。
	【下水】 雨水貯留施設整備事業 【雨水貯留施設整備事業（企業会計）】	I	7	①	第3次江南市総合治水計画に基づき、令和5年度から古知野高等学校グラウンドへの雨水貯留施設整備に着手し、令和7年度の完了を予定している。
	雨水貯留施設整備事業【雨水貯留施設整備事業（一般会計）】	I	7	①	第3次江南市総合治水計画に基づき、古知野南小学校と古知野西小学校グラウンドへの雨水貯留施設整備に必要な測量設計委託を実施している。
	下水道台帳（雨水）整備事業 【内水浸水想定区域図整備事業】	I	7	①	雨水排水施設の現況調査を令和5年度に実施し、令和6、7年度の2か年で内水浸水想定区域図を作成する。
下水道整備区域の事業促進	【下水】 公共下水道事業	I	8	① ・ ②	污水管きよの整備による下水道の普及促進や下水道使用料の賦課徴収など、公共下水道事業としての業務全般を行った。
	【下水】 下水道使用料賦課徴収事業 【下水道使用料事業】	I	8	①	市内の下水道使用者に対し、使用水量に応じて、下水道使用料の賦課徴収を行った。
	【下水】 受益者負担金等賦課徴収事業	I	8	①	下水道の供用開始区域の拡大に伴い、土地の所有者等の受益者に対し、下水道事業受益者負担金等の賦課徴収を行った。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
下水道整備区域の事業促進	【下水】 下水道啓発事業	I	8	①	下水道事業の啓発のため消費生活展へのPRブースの出展、下水道の日(9月10日)に合わせて横断幕の設置、下水道いろいろコンクールへの応募等を行った。
	【下水】 下水道経営事業 【下水道経理事務事業】	I	8	①	令和元年度までの特別会計における下水道事業の経理事務を行った。
	【下水】 下水道経営事業 【企業会計経理事務】	I	8	①	令和2年度からの企業会計における下水道事業の経理事務を行った。
	【下水】 下水道経営事業 【経営審議会開催事業】	I	8	①	下水道事業の適正かつ効率的な経営を図るため、令和3年度から江南市下水道事業経営審議会を開催し、令和4年度からは水道事業と合同で江南市上下水道事業経営審議会を開催した。
	下水道経営事業 【浄化槽設置整備事業（遡及適用分）】	I	8	①	下水道の事業計画区域から除外された区域において、浄化槽設置整備事業補助金を受けずに設置した者に対して、遡及適用分として補助金を交付した。
	【下水】 企業会計移行事業	I	8	①	令和2年度より公営企業法の財務規定を適用し、企業会計へと移行した。
	【下水】 経営戦略策定事業	I	8	①	公営企業の中長期的な経営の基本計画である江南市下水道事業経営戦略を令和3年3月に策定した。
	【下水】 下水道事業計画策定等事業 【下水道事業計画改定事業】	I	8	②	下水道計画区域を対象に下水道整備のため、未普及地域の早期解消に向けた事業計画等を改定した。
	【下水】 実施設計測量委託事業	I	8	②	事業計画に基づき下水道工事の測量設計委託を行い、設計図書を作成した。
	【下水】 公共補償事業	I	8	②	下水道整備工事の支障となる他占有物件の移転補償を行った。
	【下水】 管きよ布設事業	I	8	②	事業計画区域内の供用開始を目指し、管きよ布設工事を施工した。
	【下水】 下水道施設維持管理事業	I	8	②	下水道整備区域内の整備済下水道施設を適正に維持管理した。
	【下水】 排水設備関連事業	I	8	②	排水設備接続に関する書類審査、完了検査を行った。また、補助金申請の書類の審査等を行い補助金等の交付を行った。
	【下水】 下水道台帳整備事業	I	8	②	整備した下水道施設の状況把握をするため、下水道台帳の整備を行った。
水道施設の耐震化の推進	【水道】 基幹管路更新事業 【基幹管路更新管理事業】	I	9	②	「江南市地域防災計画」に定める災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び応急給水施設（指定避難所、指定緊急避難場所）へ繋がる口径200ミリメートル以上の配水本管の更新を「第1次基幹管路更新計画（H26～R13）」に基づき、測量設計委託を実施した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
水道施設の耐震化の 推進	【水道】 基幹管路更新事業 [基幹管路更新工事業 業]	I	9	②	「江南市地域防災計画」に定める災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び 応急給水施設（指定避難所、指定緊急避難場所）へ繋がる口径200ミ メートル以上の配水本管の更新を「第1次基幹管路更新計画（H26～ R13）」に基づき、更新工事を実施した。
スポーツプラザを活用し た健康づくり	スポーツ教室開催事業	II	3	②	市民の体力づくりの意識向上とスポーツの振興を目的として楽しみ祭を開催 しており、令和5年度で5回目を迎えた（参加者数116人）。
江南の恵まれた歴史財 産を後世にしっかり伝え る	文化財保護事業	II	4	②	市民や歴史民俗資料館が所蔵する歴史資料を活用した企画展を開催した。 また、文化財を後世に保存継承するため、国・県・市の指定文化財所有者・ 管理者に対して助成した。
まちの活性化に向けた 創業・起業への支援	創業支援事業	III	1	①	産業の活性化及び雇用の創出に資するため、市内で新たに創業する人に対 して、創業支援セミナーの開催や創業支援補助金の交付を行った。
企業誘致による地域経 済の活性化と雇用の創 出	企業誘致等推進事業 [企業誘致等推進事 業]	III	1	①	企業の新規誘致を推進するため、トップセールス等のPR活動やワンストップ サービスによる伴走型支援を行った。また、市内企業の定着を図るため、各種 優遇制度での支援を行った。
	曽本地区工業用地整 備推進事業	III	1	①	曽本地区工業用地整備方針を策定し、開発区画や手法の検討を行った。コ ロナ禍の収束を機に事業を再始動し、地元説明会を開催するとともに、地権 者同意の取得に着手した。
	新工業用地整備事業 基金管理事業	III	1	①	新たな工業用地を整備する財源を確保するため、基金を積み立てた。
市内中小企業の振興	商工業補助事業	III	1	①	市内商工業の振興のため、中小企業振興会議を開催するとともに、中小企 業振興補助金・商業団体等事業費補助金の交付等を行った。
地域ブランドの向上	観光推進事業 [観光協会事業]	III	1	③	市観光協会を通して、観光キャンペーンの実施や藤まつりを開催したほか、観 光マップ等の作成や江南駅構内にデジタルサイネージを設置し、江南の観光 施設の紹介を行うことで、観光客の誘客に努めた。
	農業振興事業	III	2	①	こうなん産業フェスタ開催のため、江南市農業まつり運営協議会を支援した。
	農業者経営安定化事 業	III	2	①	水田耕作者の経営所得安定への支援や地域農業の振興を行うため、市や 愛知北農業協同組合、土地改良区などで組織されている江南市農業再生 協議会に補助金を交付した。

戦略政策2

子育て世代・子どもの将来が輝くまちの実現

基本方針

子育て世代が不安を抱えることなく、ワークライフバランスのとれた生活を送り、子どもたちは、学校だけでなく地域の中で社会性を身につけ、豊かな心をもった人間性を育み、子育てを通じて親子がともに楽しさや幸せを感じ、互いの将来が生き生きと輝くまちを実現します。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
コミュニティ・スクール事業の推進	コミュニティ・スクール事業 【コミュニティ・スクール事業（小学校）】	Ⅱ	1	②	全小学校10校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校づくり」を推進した。
	コミュニティ・スクール事業 【コミュニティ・スクール事業（中学校）】	Ⅱ	1	②	全中学校5校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校づくり」を推進した。
安心安全で質の高い学校給食の実施	学校給食基本計画策定事業	Ⅱ	1	③	コンサルタント事業者へ委託し、基本計画書の作成を行った。
新学校給食センターの建設	新学校給食センター整備等事業 【新学校給食センター整備事業】	Ⅱ	1	③	PFI手法による公民連携の事業スキームにより、新たな学校給食センターの整備を行った。
デジタル教科書の導入	教材整備事業 【情報教育推進事業（小学校）】	Ⅱ	1	④	指導者用教科書、児童用図書やGIGAスクール構想に基づく一人一台の学習者用端末など、学習活動に必要な教材を整備した。
	教材整備事業 【情報教育推進事業（中学校）】	Ⅱ	1	④	指導者用教科書、生徒用図書やGIGAスクール構想に基づく一人一台の学習者用端末など、学習活動に必要な教材を整備した。
エアコン設置（やトイレ改修）などの学校環境整備	学校施設改造事業 【学校施設改造事業（小学校）】	Ⅱ	1	④	校舎の便所改造工事として、給水管・排水管の更新、便器の洋式化や床の湿式から乾式への転換を実施した。
	学校施設改造事業 【学校施設改造事業（中学校）】	Ⅱ	1	④	校舎の便所改造工事として、給水管・排水管の更新、便器の洋式化や床の湿式から乾式への転換を実施した。
	学校施設空調設備整備事業 【学校施設空調設備整備事業（小学校）】	Ⅱ	1	④	夏季の熱中症対策など学習環境の改善を図るため、全小学校10校の校舎の普通教室等に空調設備を設置した。
	学校施設空調設備整備事業 【学校施設空調設備整備事業（中学校）】	Ⅱ	1	④	夏季の熱中症対策など学習環境の改善を図るため、全中学校5校の校舎の普通教室等に空調設備を設置した。
図書館機能の充実	図書館基本計画策定事業	Ⅱ	3	①	平成30年度に関係団体へのヒアリング、市民ワークショップ、市民・利用者アンケートを実施した。それらの結果を基に、図書館基本計画策定委員会を5回開催し、平成31年3月に図書館基本計画を策定した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
布袋駅東複合公共施設に新図書館を整備	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備事業】	V	2	①	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
	新図書館維持運営事業 【新図書館開館準備事業】	II	3	①	新図書館の開館に向け、図書資料を約44,000点購入したほか、拡大読書器や録音再生機等も整備し、多様な読書機会の創出を図った。
子育て支援センターの充実	子育て支援センター維持運営事業 【第1・第2子育て支援センター維持運営事業】	II	5	②	江南市の0～3歳児の未就園児の数は減少しているが、支援センターへの新規利用者はコロナ以降増加している。令和5年度に第1子育て支援センターを布袋駅東複合公共施設に移転し利便性向上を図った。
	子育て支援センター維持運営事業 【第3子育て支援センター運営事業】	II	5	②	第3子育て支援センターはこ～たんとして愛知江南短期大学内に設置され利用されていた。令和5年3月に愛知江南短期大学は閉学されたが、令和5年度は同校舎内で継続して実施した。
駅近での子育て支援協働サービスの推進	子ども・子育て支援推進等事業	II	5	①	今後の教育・保育、子育て支援のニーズを把握し、見込量の推計、目標量の設定を行うため、就学前児童、就学児童の保護者各1,800人を対象としたアンケート調査、子育て支援に関する有識者等で組織する江南市子ども・子育て会議を開催し、令和2年度から5年間を計画期間とした「第2期江南市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。
民間認可保育園や小規模保育施設などの設置促進	認可保育所等整備促進事業	II	5	①	民間事業者による保育の受け皿を増やし待機児童の解消を図るとともに、安心して子供を育てることができる体制を整備するため、施設の整備に係る費用を補助し、民間保育所の設置及び民間幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行を支援した。
病児・病後児保育、低年齢保育の受入体制の強化	病児・病後児保育事業	II	5	①	令和3年11月に医療機関併設の病児・病後児保育施設を開設した。利用者数が順調に伸び、市民への周知が図られている。
子育て世代包括支援センター・子ども家庭総合支援拠点の開設	子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点運営事業	II	5	②	令和5年度に子育て世代包括支援センター兼子ども家庭総合支援拠点からこども家庭センターと名称をかえ、要保護児童対策地域協議会とともに、児童虐待予防や早期発見などに取り組んだ。健康づくり課の母子保健機能、教育・保育施設や医療機関などの関係機関と連携し、切れ目のない子育て支援を行った。
	子育て世代包括支援センター運営事業	IV	4	③	母子保健コーディネーターを配置し、出産医療機関等と連携し、妊娠・出産・子育てに関する情報提供・助言・相談を行った。産後ケア事業を実施した。伴走型相談支援、出産・子育て応援給付金を実施した。
布袋駅東複合公共施設に子育て支援拠点を整備し、妊娠・出産・子育てをワンストップで支援	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備事業】	V	2	①	設計・施工一括発注方式により施設を整備した。
	布袋駅東複合公共施設整備等事業 【布袋駅東複合公共施設整備管理支援事業】	V	2	①	公募型プロポーザル方式により優先交渉権者を決定し事業者を選定した。
学童保育を早期に小学6年生まで引き上げ	学童保育所整備等事業 【学童保育所改修事業】	II	5	④	布袋北学童保育所の環境改善を図るため、令和元年度に経年劣化により故障した空調設備の取替工事を実施した。また、布袋北小学校敷地内に布袋北小学校学童室を新たに建築し、令和3年4月1日から供用開始したことにより、定員数も増加し、受け入れ児童数の増加に繋がった。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
学童保育を早期に小 学6年生まで引き上げ	学童保育所整備等事業 〔学童保育所（古知野北部地区複合公共施設）整備事業〕	Ⅱ	5	④	古知野北小学校隣接地（旧古知野北公民館跡地）に、公民館と学童保育所の複合施設を新たに建築し、令和4年4月1日から供用開始した。学童の実施場所も令和4年度に古知野北部地区学習等供用施設から新施設に移り、定員数も増加し、受け入れ児童数の増加に繋がった。
	放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成）	Ⅱ	5	④	市内小学校区において、就労等により保護者が昼間家にいない小学校6年生（※）までの児童を対象として、授業終了後や長期学校休業日等に放課後児童支援員の活動支援のもと、学童保育を実施し、適切な遊びや生活の場を提供した。 ※令和2年度までは4年生、令和3年度は夏休みなどの長期学校休業日において6年生まで拡大、令和4年度からは6年生まで拡大
	放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成） 〔学童保育支援員補助人材派遣業務委託事業〕	Ⅱ	5	④	令和5年度から人材派遣を活用し、夏休みの期間中に学童の支援員の補助職として配置している。令和5年度では5人工を3か所に配置し、古知野西学童保育所分室などの受け入れ場所を増やし、過密状態と待機の解消を図った。
	放課後子ども総合プラン事業（放課後児童健全育成） 〔放課後児童健全育成手数料収納管理システム運用事業〕	Ⅱ	5	④	学童保育収納管理システムの老朽化により、事務担当者の負担が増加していたため、令和5年度に新システムを導入した。 利用料の計算、口座振替、収納業務、児童の名簿や保護者情報の一括管理ができ、事務負担の軽減に繋がった。
放課後子ども教室を増設	放課後子ども総合プラン事業（放課後子ども教室）	Ⅱ	5	④	放課後子ども教室数は、平成30年度の7校から令和4年度には全小学校区の10校で開室した。コロナ禍で実施できない年度もあったが、放課後児童健全育成事業と一体的に連携して行う共通プログラムを実施した。

戦略政策3

地域とつくる安心安全・健康長寿のまちの実現

基本方針	地域の人々が互いに支え合い安心安全に暮らし、多くの市民が年代に応じた健康への取り組みを実践し、市民の健康寿命が長いまちを実現します。
-------------	--

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
高齢者の生きがいづくりとサロン活動の充実	【介護】 地域支援事業 【包括的支援事業】	IV	1	①	日常生活圏域3圏域へ生活支援体制整備事業による生活支援コーディネーターを配置し、地域住民等を担い手とした生活支援サービスの資源開発や関係者のネットワークの構築等を行う中で、地域における高齢者の居場所づくりとしてサロン活動の支援等を行った。
	【介護】 地域支援事業 【一般介護予防事業】	IV	1	①	地域の通いの場を運営する団体を支援し、自主活動を推進するため、派遣型運動教室として講師を派遣した。
超高齢社会に対応した地域包括ケアシステムの充実	【介護】 地域支援事業 【包括的支援事業】	IV	1	①	地域包括支援センターに認知症総合支援事業を委託し、認知症が疑われる人、認知症の人とその家族等の初期の支援を行った。
生涯にわたる健康づくりの推進と疾病の早期発見・予防	【介護】 地域支援事業 【一般介護予防事業】	IV	1	①	足腰弱らん教室、楽しく健康づくり教室、ちいきのきょうしつで体操教室を実施し、日常的な運動のきっかけづくりを行った。
	健康推進事業	IV	4	①	健康教室、依頼による出張型健康教育（健康よもやま塾）、健康相談、8020・9018歯の健康表彰、熱中症対策、健康ボランティア活動支援などを実施した。
安心を支える地域医療機関の充実	【介護】 地域支援事業 【包括的支援事業】	IV	1	①	在宅医療・介護連携推進事業を尾北医師会に委託し、犬山市、江南市、大口町及び扶桑町の2市2町の広域で研修、会議等を実施し、在宅医療・介護連携を推進した。
	地域医療推進支援事業	IV	4	④	第2次救急医療を行う医療機関、小児救急医療、尾北看護専門学校に対して補助金を交付した。
高齢者の生活支援サービスの充実	日常生活支援事業 【緊急通報装置設置運営事業】	IV	1	②	高齢者が安心した居宅生活を送ることができるよう、ひとり暮らしの高齢者等の急病・事故等の緊急事態に対応するため、コールセンターへダイレクトに通報することができる緊急通報装置の設置運営を行った。また、令和4年11月から固定電話を必要としない、携帯型の緊急通報装置を導入した。
「地域福祉」の理念の浸透	地域福祉活動推進事業	IV	2	①	地域福祉に関する啓発や意識の醸成を図るため、地域福祉推進シンポジウムを開催した。また、地域福祉活動の基盤づくりを進めるため、地域福祉懇談会を開催した。
	地域福祉計画策定事業	IV	2	①	令和5年度で計画期間を満了した第1次地域福祉計画について、重層の支援体制整備事業実施の取り組みを踏まえた第2次計画を策定した。
こうなん健康マイレージ事業の推進	健康推進事業	IV	4	①	市民（在勤又は在学者を含む）が健康づくりに関する取り組みを実施した場合にポイントを取得できる「こうなん健康マイレージ事業」を実施した。令和5年6月よりアプリでの参加も可能とした。
地域防災力の充実・強化	災害時対応事業 【防災力向上事業】	IV	6	①	新型コロナウイルス感染症拡大対策として新規避難所4箇所を指定した。また、災害時の物資、業務、活動などの支援を、より迅速かつ充実したものにすため、防災協定の締結を推進するとともに、市民の日頃からの減災対策のため防災ハンドブックを全世帯へ配付した。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
自助・共助・公助による災害に強いまちづくり	応急手当普及啓発事業	IV	7	③	実施基準の改正を行い時間短縮することで市民へ円滑な講習内容を提供し、事業所に対しては普及員を育成し応急手当の普及啓発活動の推進に努めた。
	災害時対応事業 【防災力向上事業】	IV	6	①	災害時の物資、業務、活動などの支援を、より迅速かつ充実したものにするため、防災協定の締結を推進するとともに、市民の日頃からの減災対策のため防災ハンドブックを全世帯へ配付した。
	防火管理事業 【訓練指導事業】	IV	7	②	小規模でありながら避難が困難な入居者を抱える施設を対象に、その特殊性を検討したうえで独自の訓練カリキュラムを構築し、それをもとに全施設の訓練に立会い指導した。
女性消防職員・団員の採用促進	職場環境形成事業 【職場環境改善事業】	IV	7	①	女性用仮眠室の改修工事、現場活動用資器材の充実等、女性消防職員が働きやすい環境づくりに努めた。
	消防団充実強化事業	IV	7	①	女性消防団員の装備、活動支援等の充実強化に取り組み、安心して消防団活動に従事できる環境づくりに努めた。
防火水槽施設の早期耐震化の推進	防火水槽震災対応化事業	IV	7	①	震災時において消防水利を確保するため、経過年数が古い防火水槽内に鋼製タンクを設置するなど耐震化に取り組んだ。

戦略政策4

透明性・柔軟性の高い行政の実現

基本方針	知りたいと思う情報が明確に公開され、地域の構成員がそれぞれの得意分野で力を発揮できる、市民協働による柔軟性の高い地方行政を実現します。
-------------	---

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別目標	
誰もが、見やすく、わかりやすい行政情報の発信	シティプロモーション事業 【ホームページ運営事業】	○	1	①	ホームページやSNSを活用し、市内外に生活都市としての魅力を発信した。具体的には、令和元年度にCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）の導入に伴うホームページのリニューアル、令和3年度にInstagram公式アカウントの開設、令和5年度に市公式LINEのセグメント配信に取り組んだ。
シティプロモーションを推進し、地域の魅力を発信	シティプロモーション事業 【PR事業】	○	1	①	市の知名度や認知度の向上を目的に、平成30年度にPR用のパンフレット及びポスターを作成し、広く周知を行った。また、YouTubeを活用した市のPR動画を制作・紹介するなど、魅力発信を推進した。
タウンミーティングを毎年開催	広聴事業 【タウンミーティング開催事業】	○	1	①	平成30年度から令和5年度までの間に、市長と市民が直接対話を行うタウンミーティングを合計15回開催し、市政に対する意見や要望の把握、市民との信頼関係の構築に取り組んだ。
地域コミュニティの強化、協働社会の構築	市民活動推進事業 【市民活動推進事業】	○	1	②	市民活動団体の公共性・創造性に富む事業に対する補助金の交付やアダプト団体に対する支援を行った。
	市民活動推進事業 【市民・協働ステーション運営事業】	○	1	②	市民活動団体の活動支援のため、多目的会議室や印刷機の貸し出しを行った。
	市民活動推進事業 【（仮称）交流スペース開館準備事業】	○	1	②	地域交流センターの開館に向け、印刷機、コピー機等の機器を整備した。
	市民活動推進事業 【地域交流センター運営事業】	○	1	②	地域協働・地域交流の拠点として令和5年4月には地域交流センターを設置し、施設の運営を行うとともに、NPO・ボランティア活動及び区・町内会活動の活性化に資する講座を開催した。また布袋駅東駅前広場でのイベント開催を行い、地域のにぎわいを創出した。
	地域団体支援事業	○	1	②	区長・町総代に対し各種行政情報を提供し、区・町内会に対し市政への協力金を交付した。
ふるさと寄附金の推進と市内企業の活性化	ふるさと寄附事業	○	1	②	ふるさと納税ポータルサイトの拡大、ふるさと寄附金記念品の拡充などにより、江南市へのふるさと寄附金を募り、市の事業に活用した。
まち・ひと・しごと地方創生の推進	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	○	1	②	江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況を管理し、その効果検証を行った。
人口減少の克服と持続可能で魅力ある都市の実現	第6次総合計画策定事業 【基本計画改訂事業】	○	2	①	前期計画期間（平成30年度～令和5年度）の評価を行い、後期計画期間（令和6年度～令和9年度）の課題を整理したうえで政策を精査検討し、後期基本計画を策定した。
ICTの活用による、市民目線での行政手続の負担軽減、行政コスト圧縮	行政改革推進事業 【ICT活用推進事業】	○	5	①	市民サービスの質の向上や経費削減、歳入の確保に努める行政改革を推進した。 令和5年度から新たな行政改革大綱として「第二次リノベーションビジョン」を策定し、AI-OCR、会議録支援システムを導入することで行政の効率化を図った。

戦略政策	事務事業 【戦略プロジェクト】	分野別計画での 位置づけ			取り組み状況
		分野	柱	個別 目標	
公共施設の見直しによる施設の再配置とコスト縮減	公共施設マネジメント推進事業 【公共施設保全計画策定事業】	V	5	③	平成30年度策定の公共施設保全計画時の更新費用等、公共施設等総合管理計画及び公共施設再配置計画を策定以降の実情に合わせた更新を令和元年度に行った。
	公共施設整備事業基金管理事業	V	5	③	将来生じる公共施設の更新・改修費用に要する費用の財源不足に備え、公有財産の売払収入も含め基金に積み立てた。